

科目	「問2. この授業に触発されて、自分で考えたり調べたりしている。」及び「問3. 自分の興味や関心と関連づけながら授業に取り組むことができた。」から、学生の受講態度についてどのようにお考えですか。選択肢からお選びください。また、改善案があればお書きください。	学生の受講態度
L	学生の興味に個人差があるため、全員積極的な受講態度であったとは言い難いが、約半数以上の学生達は興味・関心をもって授業に取り組めたと感じている。あまり関心を示さなかった学生に関しては、様々な科学的事象を考える時間を与え、自ら学ぶ意欲を高めたい。	良い
L	できれば、授業に関連する本をリストアップし、その概要を記したプリントを配布できるといいと思う。	良い
L	(無記入)	良い
L	(無記入)	普通
L	コメントカードなどでコミュニケーションを図っていたつもりだが、今年はレスポンスがほとんど得られなかった。自主的な学習などにはまったくつながらなかったようなので、次回からは簡単な課題の提出など、自主学習につながるよう仕組みの変更を考えている。	普通
L	各項目で参考になる書籍を紹介するようにしたい。	普通
L	理解しやすい授業内容にすれば、受講態度が向上すると思われます。	普通
L	(無記入)	普通
L	論理学の授業で何かを得るためには相当の集中力が必要で、すべての学生ができるわけではない。全体としては真面目にやったと思う。	良い
L	問2に関しては、どちらともいえないが42%で、ややそう思う18%、あまりそう思わない24%との回答であった。また問3については、どちらともいえない34%、ややそう思う28%、あまりそう思わない26%との回答であった。シラバスに事前予習の課題を提示してはいるが、毎回シラバスを確認する習慣はないと思われる。事前に学びネットにアップした資料に、事前予習の課題をあらためて提示するなどの方法を今後は考えたい。	普通
L	(無記入)	普通
L	(無記入)	普通
L	(無記入)	良い
L	音楽の授業ということで、初回から学生の食いつきはよい。ただ、楽しい中にも学びがないと授業としては成り立たないため、とにかく学生の興味を惹きつけながら、簡単な理論を紹介しつつ、「いい曲だ」と思ったなら、その曲のどこによさがあるのかを考えさせるようにしているが、今後も単に楽しいだけに終始しない授業づくりに取り組む所存である。振り返るに全体の出席率が非常に高かったことも付言しておきたい。	非常に良い
L	学生はヒントが多いとそこに縛られてしまい、ヒントが少ないとなかなか解答を出せないというジレンマを感じている。ヒントに代わるような事例を上手く見せることが出来ればいいのではないかと考えている。	普通

L	レポートの提出内容等、ネットからの直接引用が多く、自分の考えを述べる内容に乏しい。問題の出し方を工夫したい。	普通
L	何か一つの答えを与えるのではなく、常に学生に問題を投げかけ、その課題について各自が考え、調べる意欲をもたせるような工夫をすることが必要。	良い
L	私語もなく、課題プリントにも積極的に取り組んでいた。大半は概ね授業内容を理解できているように見えたが、中には、設問にどのように答えるかとまどいも見えたので、解答が得やすいように、工夫する必要があると感じた。(課題は、授業前に毎回確認し、ポイントはスライドを止めたり、戻したりしたので、一部学生の記述コメントは、遅刻したか、話をしっかり聞いていなかった可能性が高いと思われる。)ただ、スライドのスピードが速く、じっくりと内容を検討しながら課題に取り組む余裕がなかったことも考えられるため、資料を減らす、プリントを毎回配布する等、改善したいと考えている。(今期は、授業の最初と最後にまとめて配布した。)また、ガイダンスで参考資料を挙げたが、各自の学習において生かされたかどうかは不明である。	良い
L	学生の多くは積極的だが、全員となると難しい。残りの学生の意欲をどうするかが課題であり、現在も努力中である。	良い
L	学生の自主的な学びを喚起するよう、教え込むことは極力回避した。	良い
L	年度による差かもしれないが、今年度の学生は全体的に反応が薄く、面白いと思っているのかどうか、あまり良くわからないところがあった。そのため、こちらもコミュニケーションへの志向が減ったところもあるのだが、来年度は、そこを改善し、こちらから積極的に意見を引き出したい。	悪い
L	そう思う」と「ややそう思う」を合計すると42%程度の学生が「この授業に触発されて、自分で考えたり調べたりしている」、49%程度の学生が「自分の興味や関心と関連づけながら授業に取り組むことができた。」と回答しているので、このままで良いと思われるが、新しい話題を取り入れながら興味関心を持たせたいと思う。	良い
L	本授業では毎回、授業の最後にコメントペーパーを書いてもらっていたが、その際、テーマに関わる問いを教員が用意し、学生が個々に自分なりの考えを表現させる形にしていた。そのことは一部の学生には自主的に考えるという意味で良い方向に現れていたが、なかには授業のレジュメを読むだけであまり考えないようなコメントも見られたのは残念だった。自主的な考察に結びつくような問いかけを心がけていきたい。	普通
L	自由記述欄で「フランスの文化や歴史などについての知識が増えたのでよかった」「この授業を通じてフランスを多くの視点から見ることができました」と回答してくれた学生もいたが、こういった学生が今後さらに増えてゆくよう努力したい。その具体的な改善策は現在なお模索中である。	良い
L	個人差があるが、概ね主体的に授業に取り組んでいた。ハノイの塔、一筆書きなど今まで身近に親しんできたパズルなどが数学的に説明するが出来ることに驚きとともに自ら手を動かして問題に取り組んでいた。また、高校までに訳も分からずに学んでいた数学が身近な問題を解決するために使われていることを面白いと感じている学生もいた。(改善案)授業中に行う声掛けによって興味や関心を持ってくれない学生に対するフォローをする。	良い
L	アンケート回答から、宇宙についての興味・関心は高いが、授業外で自ら調べたりする機会が少ない傾向がうかがえる。例えば、学内で開催される天文台の一般公開などへの参加を促すことで、改善したいと考える。	良い

L	<p>授業開始の早い段階で「本を読まない」、「新聞を読まない」学生が多く、多くの情報をインターネットや友人との付き合いで得ていることが多いとわかったので、授業でも「インターネットで収集できる情報」として提示し、そのうえでそれらの情報の確からしさ等の問題に触れたり、ネット情報をきっかけにして確認、調査する手法やその結果のまとめ方を提示したが、「自分で確かめたり、考えたり、調べたり」に発展しない学生やこちらの意図が伝わっていない学生も一部あった。「ウィルスに関する新聞記事3件を読み、要約、及びそれを基にウィルスについて調査」と、具体的な課題の提示には効果があったと思われるので、今後はインターネット情報よりも新聞等を活用していきたい。</p>	良い
L	<p>いわゆる「人権学習」に類する科目では、「触発されて」という動機はあまり望めない(教養科目ならなおのこと)。他方ではこの授業を突破口として、現在の社会問題に「教員になるかもしれない人間」として広く深く学んでもらいたい。そのためには、授業開始までに「指定図書」を示し、それをあらかじめ読んでおくことを「評価」に入れることも考えるべきかと思う。</p>	普通
L	<p>授業の大半が『罪と罰』の購読、ロシアの音楽、美術、バレエについての内容に終始したため、ロシアの政治・経済、歴史等に関心を持つ学生のニーズには十分に答えられなかった点が反省される。今後はそれらの話題も積極的にとりあげていきたい。</p>	普通
L	<p>学生の受講態度は概ね良好だったと思う。自主学習の促しや身の回りの関心事との関連づけについて事例の紹介や参考資料の提示などをしていきたい。</p>	良い
L	<p>本授業では教科書を指定し、授業内容に該当する部分をあらかじめまとめてくるよう予習の指示がしてあった。そのため、個人差はあると思うが、事前に各自で授業内容について考える時間があったはずである。また、移民や在日外国人を取り上げているため、昔のクラスメートなど各自の個人体験に結び付けて内容を理解している学生も多かったように思われる。ただし、「自ら調べる」という行為にまで及んでいる学生はそんなにいなかったと思うので、そのあたりが課題である。</p>	良い